

2016年2月6日

日比谷孟俊氏博士学位請求論文 公開口頭試験のお知らせ

実践女子大学大学院文学研究科
博士学位請求論文審査委員会
主査 佐藤悟

2016年1月30日に日比谷孟俊氏より、実践女子大学学位規則第5条2項に基づき、論文博士の学位請求論文の論文審査の請求があり、博士学位授与の申請取扱内規第3条1項に基づく学長からの諮問を受け、同年2月6日の実践女子大学大学院第9回文学研究科委員会において当該申請の受理を決定しました。また、同日、同委員会において、同内規第4条と第5条に基づく学長からの付託により、1名の主査（佐藤悟）と、2名の副査（棚田輝嘉、河野龍也）からなる審査委員会を設けました。当委員会は、同内規第6条第2項に基づき、口頭試験を行います。

公平にして適正な審査を期すため、学内のみならず学外にも公開する口頭試験とします。学位授与の議決の判断材料となる重要な試験となります。特に、当該学位請求論文に、ご質問やご意見のある方は、どうかご参加下さい。詳細は以下の通りです。

日時：2016年2月20日（土） 14:00より

場所：実践女子大学 渋谷キャンパス401教室

博士学位請求論文申請者：

日比谷孟俊氏（慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究所 顧問）

論文題目：吉原と江戸文化に関する研究

—妓楼和泉屋平左衛門を例として—

※なお、試験の公正性を保つため、本口頭試験の司会は、審査に関与しない国文学科の平子達也助教をお願いしています。